

*EA21*

# 環境活動レポート

*2017年度*

(活動期間 2017.4~2018.3)



2018年6月18日作成

船橋市有価物回収協同組合

## エコアクション21環境活動レポート

### ■ はじめに

#### <ご挨拶>

当組合は、「少しでも多くの有価物を、市民と共に資源に！地球に！」の思いで、船橋市内の古紙をはじめとした「資源循環型社会」の実現に努め、当組合に関する環境関連法等を遵守し、地球温暖化防止と地域社会へ貢献しています。

そのために、全組合員が一丸となり、地球温暖化防止に取り組み、有価物回収事業を通して、市内のごみゼロエミッションを推進しています。

特に、環境への取り組みは組合活動における最重要課題の一つであることを認識し、日頃の組合活動を通じて、市民の環境負荷の低減や、地球温暖化防止に役立つ活動を継続的に進めるために「エコアクション21環境経営マネジメントシステム」の活用を図っています。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

船橋市有価物回収協同組合

代表理事 松本洋一

#### <事業の沿革>

平成7年に組合を設立し、船橋市内全域における船橋市民からの有価物回収事業を開始し、現在36事業者による回収業務の窓口となる事務局業務を実施している。残念ながら船橋市再生センターは2018年3月31日で閉鎖致しました。長年のご愛顧有難うございました。

#### <事業内容>

- ・船橋市内有価物回収業、組合事務局業務

詳細はURL <http://www.funabashi-city.net> へ「リサちゃん」もお待ちしています。

#### <事業の規模>

\*活動年度 4月～3月

活動規模	単位	2015年度	2016年度	2017年度
資源回収量（組合全体）	トン	18,355	17,303	16,242
〃（組合事務所の分）	トン	446	394	385
再生品販売量（センター）	トン	17.9	17.9	0
職員数（組合事務所、再生センター）	人	9.5	9.5	*5.5
床面積（組合事務所、再生センター）	m <sup>2</sup>	974	974	*12

\*再生センターを含まず



## エコアクション21環境活動レポート

### <環境方針>

当組合は、船橋市民の皆様と、「環境にやさしい 美しい街づくり」をモットーに「市民とつくる循環型社会」づくりに努めています。当組合に関する環境関連法等を遵守し、地球温暖化防止と循環型社会に貢献していきます。そのために、全従業員が一丸となり以下の環境目標に取り組めます。

### <行動指針>

1. 市民の皆様からの資源回収事業等を通じて、環境に与える影響を的確に把握し、環境経営マネジメントシステムを活用し、環境汚染防止、及び環境活動の継続的改善を図ります。
2. 環境関連の法規制、及び当組合が同意した業界等の行動規範を遵守します。
3. 環境活動を推進するため、全従業員が活動できる環境管理組織を整備します。
4. 事業活動の中で、特に以下の項目を重点的に環境活動します。
  - (1) 回収車両の整備徹底とエコドライブに努め、軽油使用量の削減を計り、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
  - (2) 節電、節水、自社廃棄物の削減、グリーン購入に努めます。
  - (3) 組合員による再生資源回収量の増加に努めます。
  - (4) 市民の皆様へのリサイクル提案により、市民の廃棄物削減に努めます。

この環境方針は、教育と活動を通じ全従業員に周知し、又、公表します。

平成20年2月18日制定

平成29年4月01日改訂

#### ▶▶ 船橋市再生センター

閉店いたしました。これまで賜ったご愛顧に心から厚く感謝申し上げます。



船橋市有価物回収協同組合  
代表理事 松本洋一



## エコアクション21環境活動レポート

### 組織の概要

#### <事業所名及び代表者氏名>

船橋市有価物回収協同組合 代表理事 松本 洋一  
設立年月日 1995年4月18日（操業より23年）  
資本金 380万円

#### <所在地>

- 船橋市有価物回収協同組合、〒274-0071 船橋市習志野 4-9-1
- 環境管理責任者 高野 昌明
- 船橋市有価物回収協同組合、組合事務所推進担当 大久保 友美  
TEL 047-471-6647 FAX 047-493-4694  
e-mail [recycle@funabashi-city.net](mailto:recycle@funabashi-city.net) homepage <http://www.funabashi-city.net>

#### <許認可・証明>

- 官公需適格組合証明：平成 29-07-08 関東第 71 号  
有効期間平成 29 年 7 月 10 日～平成 32 年 7 月 9 日
- 有価物回収に係る協定：平成 12 年 4 月 1 日、船橋市と締結

#### <施設の概要>

##### ○船橋市内有価物回収協同組合

組合は、組合員（34業者）が、船橋市域内から回収した再生資源を対象に、回収量の事務管理を行っている。事務所は市川紙原株式会社の一部を借用し、上水、電気等は市川紙原株式会社と共用している。

#### ■EA21 登録範囲

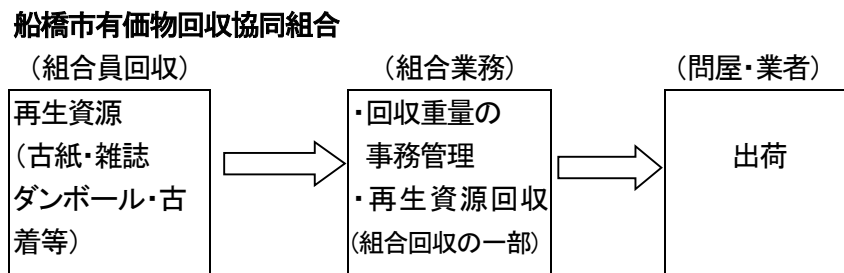
- 対象事業所： 組合事務所（船橋市有価物回収協同組合）
- 対象活動範囲： 市内有価物回収業、組合事務局業務

#### ■収集料金について

当組合では船橋市から委託され、市民から古紙などの資源回収をしているため、料金は頂いておりません。

## エコアクション21環境活動レポート

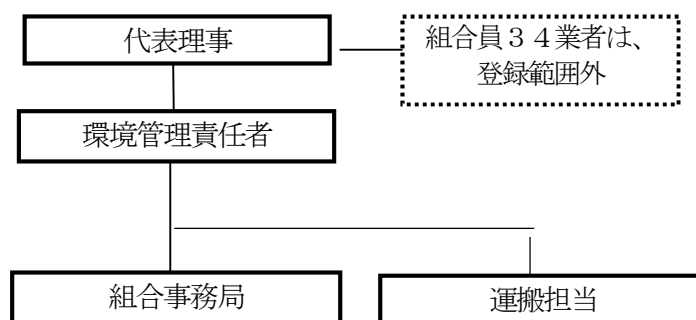
### ■事業概要



### <車両の概要>

車両の種類	サイト	台数
2トントラック	組合	1台
計		1台

### ■環境管理推進体制



#### 【理事長】

- a. 環境経営に関する統括責任
- b. 環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間の準備
- c. 環境管理責任者の任命
- d. 環境方針・目標の策定・見直し及び全従業員への周知

#### 【環境管理責任者】

- a. 環境経営システムの構築／実施／管理
- b. 環境目標／活動計画の起案／運用管理
- c. 環境活動の取組結果の代表者への報告
- d. 従業員に対する教育訓練の実施

#### 【組合事務局&運輸担当】

- a. EA21 活動の推進
- b. 資源回収業務

## エコアクション21環境活動レポート

### 1. 第4次中期環境目標 (2017年～2019年度の中期計画値) 2017.10.1改定

項目	活動の基本方針	単位	2016年度 (基準値)	2017年度 (目標値)	2018年度 (目標値)	2019年度 (目標値)
購入電力	現状維持	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%
軽油	増加量の抑制	ℓ/年	4,013	前年比1/3	前年比+2%	前年比+2%
				1,340	1,367	1,394
CO <sub>2</sub> 排出量	積極的な削減	kg-CO <sub>2</sub> /年	16,163	軽油使用分	軽油使用分	軽油使用分
				3,517	3,587	3,658
水道水	現状維持	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%
一般廃棄物 (自社排出ゴミ)	現状維持	kg	1,020	▼0%	▼0%	▼0%
				1,020	1,020	1,020
再生資源回収量 (組合全体)	減少量の抑制	t	17,303	前年比70%	前年比+2%	前年比+4%
				12,112	12,354	12,601
グリーン購入	積極的な購入	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%

電力CO<sub>2</sub>排出係数=電力の使用量不明につき不記載

#### (取組方針)

- 再生センターは船橋市や地域にとって家具、自転車の再生品の販売を通じてゴミ減量やリサイクルの啓蒙を発信してまいりましたが、売上の低下や時代の変化により、その役目を終了し2018年3月31日付で廃止となることが決定されました。この決定を受けて再生センターは人員減少となることから、10月以降は再生品の回収業務の縮小と現有再生品等の整理作業に入りました。一方、組合活動としての業務は継続していることから2017年度活動は9月度で一旦打ち切り、4月に遡って見直すこととし、上記の改定目標を策定し取組みを再スタートしました。
- 組合事務所は他社からの借家で、家賃には電気使用量、水道使用量が含まれています。この為、使用量が不明ですので節電、節水活動は「チェックシート」で行います。
- 再生センターの廃止及び収集運搬トラック2台の廃車に伴い、関連目標は全て削除しました。
- 軽油使用は、組合直属車両1台のみのため、2016年使用量の1/3を実績値=基準量とし、2017年以降の使用量の目標値を設定しました。運転者の燃費管理表記録による、エコドライブ意識付けを更に強化すると共に、有価資源回収量確保の為に回収車の稼働増と遠距離回収による軽油使用量増を見込みます。
- 節電、節水、グリーン購入活動は、年度末に「チェックシート」にて、活動結果を管理します。
- 再生資源回収量は、新聞、雑誌、ダンボール、ボロを対象とします。2017年は再生センター廃止に伴い収集車2台廃車となるので、2016年度回収量実績値の30%削減を基準値として2017年度以降の計画値を設定しました。

## エコアクション21環境活動レポート

### 2. 主要な環境活動内容と評価 (2017年度)

区分	項目	2017年度の環境活動の取組施策	評価	担当
二酸化炭素排出量削減	電気使用量削減	・COOL CHOICE に賛同し地球温暖化を防止する	○	組合事務局
		・CO <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> スマートに参加しCO <sub>2</sub> の削減に取り組む	○	
		・エアコンの省エネ温度 28 度設定運転を励行する	△	
		・OA機器の電源はこまめに切る	○	
		・冬季の暖房温度を 22 度以下に設定する	△	
		・効率よい仕事・職場環境を維持改善し時間外作業を削減	○	
	軽油使用量削減	・エコドライブの励行。	○	組合事務局
		・効率のよいスケジュールで、無駄に距離を走らない。	○	
		・収集車の定期整備による燃費向上を計る。	○	
水使用量削減		・使用後は蛇口の閉め忘れに注意する	○	組合事務局
		・使用時には水を流しっぱなしにせず、こまめに蛇口を閉める	○	
有価資源回収	有価資源回収・販売量拡大	1)行政・団体等のイベントに積極的に参画する	○	組合事務局
		2)市の市民向け広報誌作成への参画	○	
		3)自治会参加にて有価物の分別指導	○	
		・トイレットペーパーの売上数を増加する	○	
		・PRチラシを充実させる	△	
廃棄物削減	廃棄物削減・グリーン購入の推進	1)エコマーク商品を優先的に購入使用する	△	組合事務局
		2)使用済み消耗品のリサイクルを徹底する	○	
		4)両面印刷・コピーの徹底	○	
その他活動	環境啓発活動の推進	1)行政・団体等のイベントに積極的に参画する	○	組合事務局
		2)市の市民向け広報誌作成への参画	○	
		1)ホームページを充実する	○	
		2)市のゴミをより多くリユースする働きかけをする	○	
		3)PR紙の作成・配布	○	
		5)自治会参加にて有価物の分別指導	○	
	環境管理体制の強化	1)加盟組合員の環境貢献活動の成果発表会を催す	○	組合事務局
		2)組合主催の研修会、施設見学等を推進する	○	
		3)組合会報(社内報)を発行する	△	

## エコアクション21環境活動レポート

### 3. 環境活動の取組結果(2017年度)

(活動期間 2017年4月～2018年3月)

項目	単位	目標値	実績値	達成率 (%)	活動の概要
電力	チェックシート達成率	100%	100%	100	使用しない電気はコンセントから外し、エアコンは設定温度を27度にし、パソコンも使わない時はこまめに電源を切るようにし活動中です。
軽油	ℓ/年	1,340	1,377	97	組織変更直後の年度でしたが、エコドライブ・安全運転、無駄な走行の削減を徹底して目標に近づけることが出来ました。
CO2 排出量	kg-CO2	3,517	3,614	97	
水道水	チェックシート達成率	100%	100%	100	無駄な水道水は使わないように、チェックシートで管理を徹底しました。
一般廃棄物	kg/年	1,020	1,020	100	ゴミ削減のため1週間に1袋になるように、ペットボトルは潰し、コピー用紙は裏紙使用に努めました。
再生資源回収量 (組合全体)	t/年	12,112	16,242	134	前年実績の70%を新たな目標に設定しました。組合のPR効果が功を奏し大幅達成となりました。
グリーン購入	チェックシート達成率	100%	100%	100	エコマーク付のコピー用紙、電球、事務用品の購入に努め、使用済みインクはコジマ電気へ持っていきました。
総括コメント	<p>○環境負荷が小さいことや定量化困難なため、業務に寄与するテーマを中心に活動中である。市民のもったいない精神の普及に伴い、有価物の排出量が年々減少し、2017年度の回収量は前年度17,303トンに対して94%で6%の減少であった。有価物のリサイクル意義をPRすればするほど、市民の有価物排出量が減少する。世間的にはこの方が良いのかも知れない。</p> <p>○電力、水道使用量は家賃に含まれるため、定量化困難。節電、節水活動結果を年度末にチェックシートにて点数化して、活動を評価している。</p> <p>○グリーン購入は対商品が多岐に亘るため、特品を対象とせず、年度末に活動全体を対象に評価しています</p>				



## エコアクション21環境活動レポート

### 【次年度の活動計画】

#### 第4次中期環境目標の見直し (2018年～2019年度の中期計画値)

項目	活動の基本方針	単位	2016年度 (基準値)	2017年度 (目標値)	2017年度 (実績値)	2018年度 (改定目標値)	2019年度 (改定目標値)
購入電力	現状維持	チェックシート 達成率	100%	100%	100%	チェックシート	チェックシート
						100%	100%
軽油	増加量の抑制	L/年	4,013	前年比 1/3	1,377	前年比+2%	前年比+2%
				1,340		1,405	1,433
CO <sub>2</sub> 排出量	積極的な削減	Kg-CO <sub>2</sub> /年	16,163	軽油使用分	3,614	軽油使用分	軽油使用分
				3,517		3,687	3,760
水道水	現状維持	チェックシート 達成率	100%	100%	100%	チェックシート	チェックシート
						100%	100%
一般廃棄物 (自社排出ゴミ)	現状維持	kg	1,020	1,020	1,020	▼0%	▼0%
						1,020	1,020
再生資源回収量 (組合全体)	減少量の抑制	t	17,303	前年比70%	16,242	前年比+2%	前年比+2%
				12,112		16,567	16,898
グリーン購入	積極的な購入	チェックシート 達成率	100%		100%	チェックシート	チェックシート
						100%	100%

CO<sub>2</sub>排出係数=電力の使用量不明につき不記載

#### (次年度取組方針)

- 組合事務所は他社からの借家で、家賃には電気使用量、水道使用量が含まれている。このため、使用量が不明のため、節電、節水活動はチェックシートで行っている。
- 軽油使用は、組合直属車両1台のみ。2017年度は目標達成率97%であった。2018年度は有価資源回収量前年比+2%を確保の為、回収車の回数増、遠距離回収による軽油使用量増を見込む。運転者の燃費管理表によるエコドライブ意識付けを継続する。
- 節電、節水、グリーン購入活動は、年度末に「チェックシート」にて、活動結果を管理する。
- 再生資源回収量は、新聞、雑誌、ダンボール、ボロを対象。2018年は2017年度実績の+2%に目標を変更する。

## エコアクション21環境活動レポート

### 5. 環境コミュニケーション活動 (2017年度)

#### (1) 船橋市温暖化対策会議参加

年に3回定期的に船橋市民と温暖化対策について話し合い、取組方法を検討しています。

・8月25日

#### (2) 有価物回収組合員向け環境研修会

- ・29年6月19日 組合研修会「これからの雑がみ回収の件」 26名参加

千葉県船橋市本町2-2-5 中央公民館

講師；リーガルサービス株式会社 専務取締役 安田 孝充 氏

- ・29年12月16日 日資連と合同研修会

「中国の輸入再生資源物規制に関する今後の動向」

東京都荒川区東日暮里5-50-5 ホテルランウッド

講師；日中交流サービスセンター株式会社 取締役本部長 王 雪舟 氏

「廃棄物処理法と国内外のリサイクル動向」

講師；公益財団法人 廃棄物・3R研究財団 調査部長 3R活動推進フォーラム

専任理事 兼 事務局長 藤波 博 氏

- ・30年3月29日 日資連と合同研修会

「廃棄物処理法について～いわゆる雑品スクラップ対策～」

東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング

講師；環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課 課長補佐 上野 洋一 氏

#### (3) 市民へのリサイクル提案

船橋市各地域の18地域の自治会や連絡会にて、リサイクル分別提案や意見交換会に参加。

各地区説明会

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ・法典地区有価物連絡会 5月6日      | ・塚田地区有価物連絡会打合せ 5月10日 |
| ・坪井地区有価物連絡会 5月16日     | ・本中山地区有価物連絡会 5月16日   |
| ・西船地区有価物連絡会 5月17日     | ・高根金杉地区有価物連絡会 6月2日   |
| ・塚田地区有価物連絡会定例会 6月2日   | ・湊町地区有価物連絡会 6月7日     |
| ・夏見地区有価物連絡会 6月13日     | ・八木が谷地区有価物連絡会 6月20日  |
| ・古和釜地区有価物連絡会 6月23日    | ・二和地区有価物連絡会 6月26日    |
| ・塚田地区有価物連絡会合同説明会 7月4日 | ・西海神地区有価物連絡会 7月10日   |
| ・三田習地区有価物連絡会総会 7月10日  | ・法典地区有価物連絡会 9月2日     |
| ・本中山地区有価物連絡会 12月12日   | ・三咲地区有価物連絡会 1月12日    |
| ・法典地区有価物連絡会 1月20日     | ・二和地区有価物連絡会 1月22日    |
| ・高根金杉地区有価物連絡会 1月29日   | ・湊町地区有価物連絡会 2月21日    |

#### (4) その他の環境イベント参加一覧

- ・きらきら春の夢広場雨天中止
- ・船橋海老川親水市民まつり 6月4日
- ・船橋市環境フェア 6月10日

## エコアクション21環境活動レポート

- ・塚田環境フェア2017 9月3日
- ・大穴地区ふれあいまつり 9月4日
- ・御菜浦三番瀬ふなばし港まつり 10月14日
- ・きらきら秋の夢広場雨天中止
- ・海神南小学校バザー 10月21日
- ・三番瀬クリーンアップ雨天中止
- ・二和地区福祉まつり 11月4日
- ・古和釜中学校ふれあいバザー 11月11日
- ・豊富地区福祉まつり 11月12日
- ・ふなばしをきれいにする日 11月19日

### (5) 公的な環境保全活動への参画

#### COOL CHOICE

賛同日 平成29年7月20日

賛同有効期限 無期限

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」に賛同しています。

#### Fun to Share

賛同日 平成29年8月30日

賛同有効期限 無期限

環境にやさしい美しい街づくりで、低炭素社会へ。

#### CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>スマート宣言事業所

登録番号 S-55-1

登録日 平成30年1月15日

登録有効期限 平成34年3月31日

ごみの減量と限りある資源の再資源化を目指しています。組合活動を青年部員が向上心をもって活動しており船橋市内のイベントに参加し、有価物の出し方のPR、禁忌品の展示、パネルを展示、船橋三番瀬、船橋駅周辺のゴミ拾いなど啓蒙活動を行っています。また地域防犯パトロール隊を結成し、安全で安心な街づくりに協力しています。

## 6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

- (1) 2018年3月23日(金)に、順法性評価した結果、違反はありませんでした。
- (2) 関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は、過去3年間ありません。
- (3) 当組合が遵守しなければならない、主な環境関連法規等は次の通りです。

○廃棄物処理法(日本再生資源事業協同組合連合会含む)、

○自動車NOx・PM法、○道交法、道路運送車両法、

## エコアクション21環境活動レポート

### 7. 理事長による見直し

2018年5月28日〔月〕に「理事長による環境活動全体の見直し」を行いました。

#### (1) 2017年度活動結果のまとめ

報告項目	管理責任者からの活動報告の概要	評価
EA21 推進組織について	2018年3月31日で船橋市再生センターを閉鎖した。これに伴い推進サイトは組合本部のみとなった。推進組織は別表の通りに変更する。対象人員は9.5人から5.5人に減少した。	○
環境目標の達成 環境パフォーマンス	船橋市再生センター閉鎖に伴い、関連する環境目標は全て廃止した。軽油使用量は2016年度実績値の1/3に、資源回収量等は70%に目標値を仮設定して活動した。	○
	軽油使用量は目標比97%の達成、資源回収量は仮設定値を大幅にクリアできた。次年度の軽油使用量は資源回収量の増加に見合った目標値として2017年度実績の102%とする。資源回収量についても2017年度実績の102%に取り組むこととする。	○
環境関連法規制	2018年3月23日（金）順法性評価の結果、特に問題ないことを確認した。	○
外部から苦情・要望 & 緊急事態	○外部からの環境に関わる苦情・要望等はなかった ○緊急事態の訓練を平成30年4月19日（木）に実施、手順書の改訂は必要ないと判断した。	○
是正・予防処置の状況	是正・予防処置が必要な事項の発生はなかった。	○
前回の見直し指示に対するフォローアップ	「有価資源回収・販売量」は、減少傾向に歯止めをかけるため、必達目標の指示があった。2016年度の実績の70%を目標値にして資源回収に努力した。その結果、組合員にEA21の活動意義が周知され、無事に目標値を達成した。	○
理事長コメント	EA21の運用を開始して10年が継続できたのも、事務局及び組合員のお陰であり深く感謝する。組合の対外的な環境保全活動も活発である。組合活動の成果もあり、「もったいない」の意識が市民に浸透し、有価物の排出量は減少し、残念ながら再生品センターの閉鎖に至った。有価資源回収は、環境保全の一旦を担う社会的な活動である。この意義を糧に回収量アップにさらに努力をしていただきたい	

#### (2) 見直しの必要性

①環境方針	必要なし	特に変更の理由なし
②環境目標	変更なし	2018年度環境目標のうち軽油使用量、資源回収量は2017年度実績の102%に変更する。
③環境活動計画	必要なし	有価資源回収量アップの活動強化を図ること
④環境経営システム	必要なし	特に変更の理由なし